

甲寅年銘釋迦像光背銘文 諸問題

- 6 佛像造像記 -

金 昌 鎬

目 次

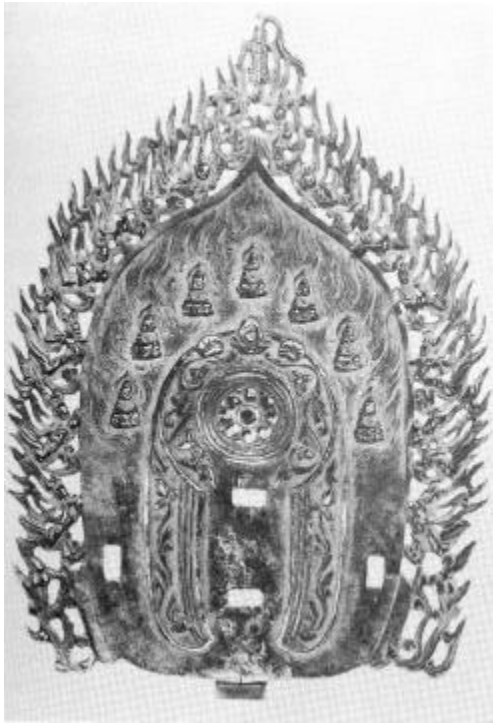
- 1.
2. 銘文
3. 6 佛像造像記
 - 1) 延嘉七年銘 金銅如來立像
 - 2) 永康七年銘 金銅佛 光背
 - 3) 景四年銘 金銅三尊佛立像
 - 4) 建興五年銘 金銅佛 光背
 - 5) 癸未年銘 金銅三尊佛立像
 - 6) 鄭智遠銘 金銅三尊佛立像
 - 7) 甲申年銘 金銅釋加坐像
- 4.
- 5.

1.

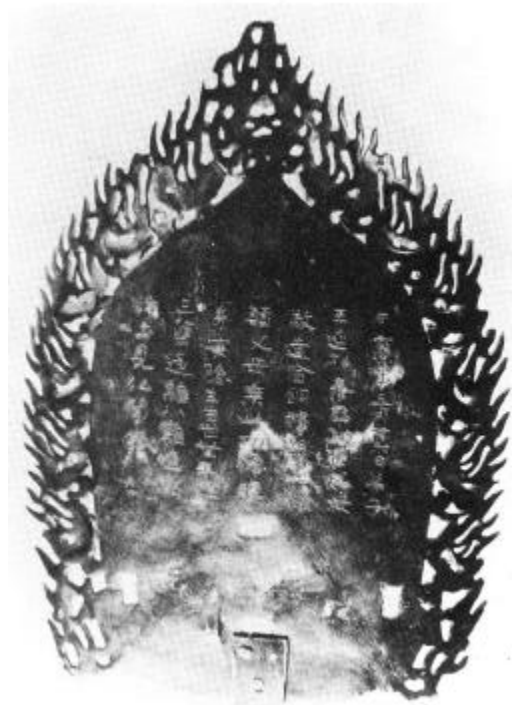
1878年 法隆寺	御物(48體佛) 가	舟形
光背	甲寅年銘釋迦像光背	獻納寶物 196號
京國立博物館	. ¹⁾ 25.1cm, 18.1cm,	0.5cm .
光背	臺座, 本尊, 脇待菩薩	一光三尊佛
光背	內區 忍冬唐草文	, 7 化佛 浮彫 .
周緣部	가	飛天 天衣 .
	天衣 火焰文	透彫 . (< 1>)
7 , 59	光背 楷書體	. (< 2> . < 3>)
	2)	

1) 奈良國立文化財研究所飛鳥資料館, 1976, 『飛鳥・白鳳の在銘金銅佛』, p.72.

2) 平子鐸嶺, 1923, 『佛教藝術の研究』. 1978(復刊) 『増訂 佛教藝術の研究』, p.329 その光背はひとり
法隆寺釋迦佛光背に似たるのみならず. 我推古天皇時代の藝術の母とも稱すべき支那北朝の造像記ある



< 1> 甲寅年銘釋迦像 光背 前面



< 2> 甲寅年銘釋迦像 光背 後面

3)

《韓國金石遺文》

4)

가

5) 一光三

尊佛
高句麗製

雲氣紋

6)

가

6

가

石佛の光背の多くにはよく一致せるものにして，或はこれ當時韓土傳來の品にして，我藝術家等の範となしたる種類のものならざるやを思はしむるものなり．
， p.330 光背 594

3) 熊谷宣夫，1960，「甲寅銘王延孫造光背考」『美術研究』209

4) 黃壽永編著，1976，『韓國金石遺文』，PP.242 243.

許興植編著，1984，『韓國金石全文』，古代編，pp.50 51.

韓國古代社會研究所編，1992『譯註 韓國古代金石文(I)』，pp.163 164.

5) 姜友邦，1982，「金銅日月飾三山冠思惟像攷(上)」『美術資料』30. 1990，『圓融 調和』

6) 郭東錫，1993，「金銅製一光三尊佛 系譜 - 韓國 中國 山東地方 中心 - 」『美術資料』，51，p.9.

三國時代 一光三尊 21

， 山東 4

三尊

山東

가

2. 銘文

舟形 光背

. (< 3> · < 1>)



〈사진3〉

甲寅年銘釋迦像
光背 銘文

① 甲寅年三月廿六日弟子
② 王延孫奉為現在父母
③ 敬造金銅釋迦像一軀
④ 願父母乘此功德現
⑤ 身安隱生生世世不經
⑥ 三塗遠離八難速生
⑦ 淨土見仏聞法

〈도1〉

甲寅年銘釋迦像
光背 銘文 内容

7 10 , 9 , 9 ,
8 , 9 , 8 , 6 ,
59 . 가 ,

'甲寅年 3月 26日 (佛)弟子王延孫 現在 金銅釋迦像 一軀 敬造
가 功德 現身 三途⁷⁾
八難⁸⁾ 淨土 佛 法 .'

3. 6 佛像造像記⁹⁾

1) 延嘉七年銘金銅如來立像

1963 7 16 慶尙南道 宜寧郡 大義面 下村里 山40番地 가
119
16.2cm, 光背 12.1cm, 8.1cm .
.(< 4> · < 2>)
13 . 「1」 延 #
龍門石窟 造像記¹¹⁾
13 . 「5」 “ ” 第 弟 異體 .
兄弟가 「兄 」 . 弟가 第 「8」
가 .
13 . 「11」 因¹²⁾ 回¹³⁾
. 因 “?” , 恩 가 因 가 . 「13」

- 7) 三惡道 火途(), 刀途(餓鬼), 血途() 가 .
(韓國古代社會研究所編, 1992 『 』, p.164.)
8) 가 難處 地獄, 畜生, 餓鬼, 長壽天, 邊地, 盲聾,
, 世智弁 , 佛前佛後 . (韓國古代社會研究所編, 1992 『 』, p.164)
9) 大和十三年銘石佛像
日于支 『三正綜覽』 489 北魏
斷石山神仙寺磨崖造像記 (黃壽永編著, 1976, 『 』) 2
延嘉七年銘金銅如來立像 (, 1993, 『
』 4, pp.252 253) 가 . 7 가 ,

- 10) 黃壽永, 1963, 「高句麗延嘉七年銘金銅如來立像」 『美術資料』 8.
11) 水野清一・長廣敏雄, 1941, 『河南洛陽龍門石窟の研究』, 東方文化研究所研究報告第十六冊, p.462.
山田勝美監修, 1976, 『難字大鑑』, p.78.
12) 奈良國立文化財研究所 飛鳥資料館, 1976, 『 』, p.118.
13) 金元龍, 1964, 「延嘉七年銘金銅如來像銘文」 『考古美術』 5 - 9.1987, 『韓國美術史研究』, , p.155 .
田中俊明, 1981, 「高句麗の金石文 - 研究の現状と課題 - 」 『朝鮮史研究會論文集』 18, p.129 'しか
しこれは明らかに「?’」であり, 「回」ではない'
401 因 異體 ‘?’ , 回 . 伏見沖見編, 1984, 『書道大字典』, p.



〈사진4〉延嘉七年銘金銅如來立像의 銘文

① 延嘉七年歲在己未高麗國樂良
 ② 東寺主敬弟子僧演師徒世人共
 ③ 造賢劫千佛流布第廿九回現養
 ④ 佛上法類所供養

〈도2〉延嘉七年銘金銅如來立像의 銘文內容

歲	14)	#	義	15)
8	「4」	法	16), 擡	17), 壽
法		「5」	穎	18), 招
類	23),	24)	穎	19), 가
			異體	20), 穎
				21), 穎
				22), 穎
				25)

14) 韓國古代社會研究所編, 1992 『 』, p.127

15) 義 金煥泰, 1986, 「延嘉7年銘高句麗佛像」- 韓國佛教學會 第9回學術研究發表會 發表要旨- p.5 歲 가 山

宇野雪村編, 1986, 『六朝造象記 五種』, p.40 伏見沖敬編, 1984, 『 』, PP.1766 1767

16) 中吉功, 1971, 『新羅 高麗の佛像』 p.416.

李丙燾, 1979, 「慶州瑞鳳塚出土銀盒銘文考 - 特 延壽年號 中心 - 」 "Méanges De Coreanologie Offerts A M. Charles Haguenauer," Collège de France Centre d'etudes Coréennes, Paris, p.158.

17) 金元龍, 1987, 『 』, p.155.

18) 久野健 等, 1979, 『古代朝鮮佛と飛鳥佛』, p.18.

19) 許興植編著, 1984, 『 』, p.33.

20) 金元龍, 1987, 『 』, p.155.

21) 中吉功, 1971, 『 』, p.416.

22) 黃壽永編著, 1976, 『 』, p.236.

23) 李丙燾, 1979, 「 』, p.158.

24) 久野健 等, 1979, 『 』, p.18.

25) 伏見 見編, 1984, 『 』, p.1630

延嘉七年 己未年 (539) 26) 高(句)麗國27) 樂良東寺 主 , () 恭敬 ' 子
(佛弟子) 僧演 師徒28) 40人 賢劫千佛 () 流布 29
因現義佛 29) 比丘 法穎 30) 供養 . '

2) 永康七年銘金銅佛光背

光背 1944 10 平壤市 平川里 . 佛像 臺座 金
銅半跏思惟像 .31) 光背 平壤中央歷史博物館 . 光背
22cm, 15cm . 舟形
. (< 5> . < 6> . < 7> . < 3>)



〈사진5〉
永康七年銘金銅佛光背의 後面

- 26) 北魏 539 가 . 賢劫千佛
信仰 525 北魏 龍門石窟 (韓國古代社會研究所編, 1992
『 , p.127)
- 27) 高句麗 高麗 491 長壽王 北魏
, (『魏書』, 禮志3) 가 520 . (李殿福, 1991, 「高句麗が高
麗と改名したのは何時か」 『高句麗渤海の考古と歴史』, pp.166 177) 5 中原高句麗
碑 「高麗太王」 . (金昌鎬, 1987, 「中原高句麗碑」 『韓國學報』
47.)
- 28) '樂良東寺 敬 僧 演 師弟 40人 '
金煥泰, 1986, 「 , p.6 南北朝 單字 僧名
僧法名 僧 가 僧郎 僧肇 僧實 . 僧演
, 敬 弟子 佛弟子 .
- 29) 金煥泰, 1990, 「賢劫千佛 信仰」 『三國時代 佛教信仰 研究』, pp.277 278 西晉 竺法護가
『賢劫經』 賢劫千佛가 29 가 因現義佛 .
- 30) 穎 '脫 , 가 .
. (金元龍, 1987, 『 , p.155)
. (金元龍 · 安澤晝, 1993, 『新版 韓國美術史』, p.59)
- 31) 田中俊明, 1981, 「 , p.132 .



< 6>永康七年銘金銅佛光背 銘文

① 永康七年歲次辛
 ② 為王造彌勒尊像
 ③ 福願令三者神果興
 ④ 慈氏三會
 ⑤ 之初悟无生思究竟之日
 ⑥ 提若有罪者願一時消滅
 ⑦ 隨喜者等同此願

< 53> 永康七年銘金銅佛光背의 銘文內容



〈사진7〉 永康七年銘金銅佛光背 銘文의 세부

7 . 「7」 甲³²⁾ 辛³³⁾ . 辛 가
 . 「8」 午³⁴⁾ .
 8 . 「9」 祈 가³⁵⁾ .
 8 . 「8」 覺 가³⁶⁾ 興³⁷⁾
 가 . 「9」 岸 「10」 가
 .
 4 .
 10 . 「3」 # 解³⁸⁾ 初
 가³⁹⁾ 龍門石窟 造像記⁴⁰⁾ 初 가 . 「6」
 念 가⁴¹⁾ 「9」 以⁴²⁾ 必⁴³⁾ 가 .
 . 「12」 菩
 가⁴⁴⁾

- 32) , 1962, 「
 33) , 1964, 「
 34) 久野健, 1992, 「平壤博物館の佛像」 『ミコ - ジアム』 490, p.4.
 35) 韓國古代社會研究所編, 1992, 『
 36) 田中俊明, 1981, 「
 37) 韓國古代社會研究所編, 1992 『
 38) , 1964, 「
 39) , 1962, 「
 奈良國立文化財研究所 飛鳥資料館, 1976, 『
 40) 水野清一・長廣敏雄, 1941, 『
 41) 田中俊明, 1981, 「
 42) 田中俊明, 1981, 「
 43) 韓國古代社會研究所編, 1992 『
 44) 韓國古代社會研究所編, 1992 『

'永康七年辛 (年) ⁴⁵⁾ 亡母 彌勒尊像 . 福 . 亡者
 神昇興 慈氏三會之初 ⁴⁶⁾ 无生 ⁴⁷⁾ (法理) , 究竟 ⁴⁸⁾(.)
 罪가 右願 一時 消滅 . 隨喜者⁴⁹⁾ 願

3) 景四年銘金銅三尊佛立像

1930 가 光背 金銅三尊佛 黃海道 谷山郡 花村面 蓬山里 ⁵⁰⁾
 15.4cm, 10.3cm . 金東鉉氏가 , 85
 舟形光背 本尊佛 , 脇侍菩薩
 一光三尊佛 , 臺座 . 本尊 無量壽佛(= 阿
 彌陀佛) 通肩衣 , 手印 施無畏與願印 . 頭光
 身光 蓮花 唐草文 , 火焰文
 , 化佛 3 가 . 楷書體 ,
 縱書 , .
 . (< 8 > . < 4 >)
 8 . 「1」 9 . ⁵¹⁾ 「1」
 日京 白亘 ⁵²⁾ (太)昌 가⁵³⁾ 龍門石窟
 造像記 景 # # 가 ⁵⁴⁾ 景 가 .
 8 . 「1」 # 須
⁵⁵⁾ 須 가 .
 8 .
 10 . 「2」 王 ⁵⁶⁾ 亡 가 ⁵⁷⁾
 . . 8 , 7 , 9 .

- 45) 延壽七年銘金銅如來立像 539 551 , 561 가 .
 46) 慈氏三會 慈氏 彌勒 姓氏 龍華會 , 彌勒 華林園
 3 法會 . 初會 說法 96 , 二會 94 , 三會
 92 . (韓國古代社會研究所編, 1992 『 』, p.125)
 47) 生滅 . (韓國古代社會研究所編, 1992 『 』, p.125)
 『 』, p.125)
 48) 相對 . (韓國古代社會研究所編, 1992 『 』, p.125)
 49) 善根功德 . (韓國古代社會研究所編, 1992 『 』, p.125)
 50) 關野貞, 1932, 『朝鮮美術史』, p.54.
 51) 韓國古代社會研究所編, 1992 『 』, p.130.
 52) , 1966, 「 』 『 』 1966 - 4, p.353.
 53) 金煥泰, 1989, 「三國時代 佛教金石文 考證」 『佛教學報』 26, p.237.
 54) 水野清一・長廣敏雄, 1941, 『 』, p.466.
 55) 韓國古代社會研究所編, 1992 『 』, p.130.
 56) 田中俊明, 1981, 「 』, p.132 .
 57) 水野清一・長廣敏雄, 1941, 『 』, p.455 亡 가 22基 造像記가



〈사진8〉 景四年銘金銅三尊佛立像의 銘文

⑦ ⑥ ⑤ ④ ③ ② ①
 景四年辛卯年比丘道
 得共諸善知識那婁
 賤奴阿王阿塔五人
 共造元昌壽像一軀
 願此師父母生生之中常
 值諸佛善知識耳
 遇此勒所願如是
 ⑧ 慈州州城西北

〈도4〉 景四年銘金銅三尊佛立像의 銘文内容

'景四年辛卯年⁵⁸⁾ 比丘 道 善知識⁵⁹⁾ 那婁·賤奴·阿王·阿# 五人⁶⁰⁾
 无量壽像(=阿彌陀佛像) 一軀
 諸佛 , 善知識 彌勒
 佛 法 .
 亡師 (亡)父 (亡)母가
 . 所願 , 願

4) 建興五年銘金銅佛光背

1913 2 忠北 中原郡 老隱面⁶¹⁾ 釋迦像 ,
 舟形光背 光背 . 1915
 忠州 가 , 가⁶²⁾

58) 571 .
 59) 善知識 癸酉銘阿彌陀三尊四面佛碑像 . 善知識
 가 .

60) 가 1 . 亡父
 造像 가 가
 가 6

彫刻』, p.133 . 姜友邦, 1990, 「三國時代佛教彫刻論」 『三國時代佛教
 發願 身分 , 三國時代 佛像光背 銘文 金銅佛 造成
 庶民的 .

61) 中吉功, 1971, 『 , p.20 忠州 寺址

62) 黑板勝美, 1925, 「朝鮮三國時代に於ける唯一の金銅佛」 『考古學雜誌』 15 - 6.



〈사진9〉建興五年銘金銅佛光背의 銘文

⑤ ④ ③ ② ①
 一 願 光 佛 定
 切 生 奄 弟 興
 衆 生 造 子 五
 生 世 釋 清 年
 同 世 迦 信 歲
 六 值 文 女 在
 願 佛 像 上 兩
 聞 聞 部 部 辰

〈도5〉建興五年銘金銅佛光背의 銘文內容

cm . 光背 楷書體 가 13.3cm, 9.4
 . (< 9> . < 5>)
 8
 7 8
 兒⁶⁷⁾, 見⁶⁸⁾ 가 兒⁶⁴⁾ 「1」 元光⁶⁵⁾, 兜⁶⁶⁾,
 「2」 「？」 龜⁶⁹⁾ 見 가
 8 「6」 「？」 見 가
 70) 가 「值佛聞法」 71) 值
 72)
 8 「3」 切 切⁷³⁾

63) 郭東錫, 1993, 「」, p.9.

64) 韓國古代社會研究所編, 1992 『』, p.133.

65) 黑板勝美, 1925, 「」, p.355.

66) 田中俊明 1981, 「」, p.169. 兜 龍門石窟造像記 「?', '?', '?'」
 가 (水野清一・長廣敏雄, 1941, 『』, p.457)

67) 黃壽永編著, 1976, 『』, p.239.

68) 久野健 等, 1976, 『』, p.25.

69) 黃壽永編著, 1976, 『』, p.239.

70) 熊谷宣夫, 1960, 「」.

71) 韓國古代社會研究所編, 1992 『』, p.134.

72) 黃壽永編著, 1976, 『』, p.239.

73) 宇野雪村編, 1986, 『』, p.51

'建興五年丙辰年⁷⁴⁾ 佛弟子 清信女⁷⁵⁾ 上部兒奄 釋迦文像⁷⁶⁾ . 願
佛 , 法 . 一切 衆生 願 .'

5) 癸末年銘金銅三尊佛立像

72 澗松美術館 . 17.5cm . 湖南線
舟形光背 施無畏與願印 本尊佛 脇侍菩薩
一光三尊佛 . 光背
가 . 頭光 身光
忍冬唐草文 . 連珠文
가 . 光背 造像記가 .
.⁷⁸⁾ (< 10> . < 6>)



〈사진10〉 癸末年銘金銅三尊佛立像의 銘文

③ ② ①
人 當 仕 女 人
日 當 羊 爲 亡
美 未 年 十 月 一

〈도6〉 癸末年銘金銅三尊佛立像의 銘文内容

74) 596 .

75) 在家 女子 佛教信者. 三歸五戒 . (韓國古代社會研究所編, 1992, 『 , p.134.) 清信女 龍門石窟 . (水野清一·長廣敏雄, 1941, 『 , p.275. 北魏清信女黃法僧造無量壽像記)

76) 大西修也, 1989, 「釋迦文佛資料考」 『佛教藝術』, 187 「釋迦文」 竺法藍譯, 『彌勒下生經』 , 德興里 「釋迦文佛弟子」 .

77) 韓國古代社會研究所編, 1992 『 , p.162.

78) 가 . (韓國古代社會研究 所編, 1992 『 , p.162 .)

7 . 「1」 「美」 癸

5 .
5 . 「3」 妄

· 癸未年,⁷⁹⁾ 11月 1日 寶華가⁸⁰⁾ 亡父趙 人 爲

6) 鄭智遠銘金銅三尊佛立像

1919

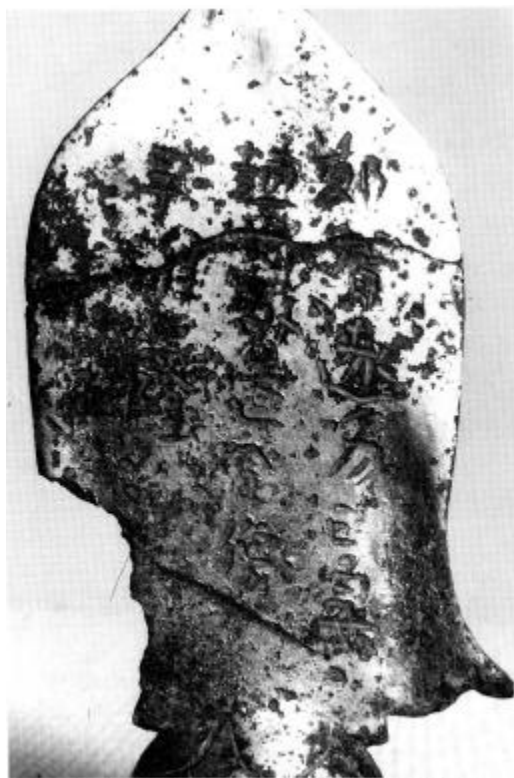
8.5cm

196

· 舟形光背 施無畏與願印 手印
一光三尊 光背
가

本尊立像
化佛 1 가

· (< 11> · < 7>)



〈사진11〉 鄭智遠金銅三尊佛立像의 銘文

③ ② ①
早 趙 鄭
住 心 智
三 敬 遠
陰 造 易
金 金 爲
像 像 三
妄

〈도7〉 鄭智遠金銅三尊佛立像의 銘文內容

79) 563 (金元龍 1980, 『韓國美術史』, p.72) 623 (, 1974, 『 , p.149) 가

80) 가 . (韓國古代社會研究所編 1992 『 , p.162)

6 , 6 4
 鄭戌・趙氏 姓 中國人
 81) 6 姓 가 部名 官等名
 가 中國系 歸化人 가 82)
 83)

鄭智遠 84) 亡妻 趙思 爲 金像 敬造 , 三途

7) 甲申年銘金銅釋加坐像

1920

1933

85)

5.5



〈사진12〉 甲申年銘金銅
釋加坐像의 銘文

④	③	②	①
(離)	(正)	(施)	甲
(苦)	(遇)	造	(申)
(利)	諸	釋	年
△	佛	加	△
	永	像	△

〈도8〉 甲申年銘金銅
釋迦坐像의 銘文內容

81) 洪思俊, 1954, 「百濟 砂宅智蹟碑 對 」、「『歷史學報』 6, PP.254 255.

82) 樂浪 官人層

83) 中吉功, 1971, 『 』, p.19 直傳 , 聖王(523 554)
 , 郭東錫, 1993, 「 』, p.9 p.15 6
 가

84) 金元龍, 1992, 「佛像隨錄」 『佛教美術』 11, PP.170 171 鄭智遠 趙思 內外 歸化
 名門人士 가 , 가 , 亡妻冥福 在銘佛像 本地
 異國 扶餘 百濟佛 鄭智遠 趙思
 官等名 名門人士 가 , 姜友邦, 1990, 「 』, p.138
 扶餘 出土 鄭智遠銘金銅三尊佛 粗野
 新羅樣式 平民 發願

民衆的 民俗的

85) 樞本杜人, 1933, 「有銘佛像の一資料」 『博物館報』 5.

cm . 方形 臺座, 結跏趺坐 釋迦如來가 施無畏與願印 手印
舟形光背 楷書體 가 .
.⁸⁶⁾ (< 12> . < 8>)

가 . 가 가
甲(申)年⁸⁷⁾ ()가⁸⁸⁾ 釋加像 施造 , 諸佛 苦利

4.

佛像 1878 法隆寺 日本 王室 獻納 49 膽佛 가 .
佛像 日本⁸⁹⁾
1947 高句麗製 가⁹⁰⁾
「生生世世」 「見佛聞法」 高句麗 百濟 佛像
甲寅年 百濟 威德王41年 高句麗 陽王5年 光背
가 樂器 飛天 頂上 幡 塔形
北魏 高句麗製 가 ,
1949 光背가 天宮 天人 日本
百濟, 高句麗, 中國 . 造像記 中國 年號가
, 高句麗 百濟 가⁹¹⁾ 供養者
王延孫 歸化人 , 光背 孔 三尊佛
百濟 建興五年丙辰像(596) 鄭智遠銘佛像, 高句麗 景四年辛卯像(571
) 北魏 高句麗 百濟 日本 北魏 東漸 .
1960 甲寅年銘光背銘 景四年辛卯銘 建興五年丙辰銘光背 一光三
尊光背 「生生世世」 高句麗製 百濟製 가
⁹²⁾ 가
⁹³⁾ 1976 《韓國金石遺文》
, 《韓國金石全文》⁹⁴⁾ 《澤註 韓國古代金石文

- 86) 樞本杜人, 1933, 「 , p.23 , 「4」 「加」
韓國古代社會研究所編, 1992 『 , p.165 .
87) 624 . (熊谷宣夫, 1960, 「 , p.5) 傳大邱
가 7 . (中吉功
1971, 『 , p.42)
88) 發願者
89) 654 (白雉五年) 가 . (熊谷宣夫, 1960, 「 , p.223) 654
岡崎敬・平野邦雄編, 1971, 『古代の日本』9 - 研究資料-, p.417 . 594
, 534 654 . (齊藤忠編著 1983, 『古代朝鮮 日本金石文資料
集成』, p.37)
90) 小林剛, 1947, 「御物金銅佛像」『國立博物館學報』10.
91) 水野清一, 1949, 「飛鳥・白鳳佛の系譜」『佛教藝術』4.
92) 熊谷宣夫, 1960, 「 .
93) 黃壽永編著, 1976, 『 .
94) 許興植編著, 1976, 『 , pp.50 51.

(I)》 百濟 95)

1977 年號 甲寅年銘光背 百濟

가 가 96) 高句麗 年號 가

廣開土太王碑 「永樂」 年號

「延嘉七年歲在己未」・「永康七年歲次」・「景四年在辛卯」 年

號 歲次 歲在 造像銘 年號가

「鄭智遠爲亡妻」・「癸未年十一月一日」・「甲 年 施造釋迦像」 干支

碑銘 가

砂宅智積碑 「甲寅年正月九日」・武寧王陵 買地券 「乙巳年八月十二日」 「丙午年十二月」 年干支 月日

6 逸年號가 傳忠州

建興五年銘光背 「建興五年歲在丙辰」 年號

가 「甲寅年三月廿六日」

甲寅年銘光背

甲寅年銘光背 高句麗系 百濟系 가

가 止利式一光三尊像 系譜 97) 飛鳥

梁 百濟 日本 甲寅年銘光背

가 98) 年號가 王

延孫 故鄉 《日本書記》 99)

《翰苑》，蕃夷部，百濟條 「因四仲而昭敬 隨六甲以標年」 註

「括地志曰 百濟四仲之月 祭天及五帝之神 冬夏鼓角 奏歌舞 春秋奏歌而已 解陰陽五行 用宋元嘉曆 其紀年無別號 但數六甲爲次第」 가

《刮地志》 貞觀16年(642) 唐代 百濟

宋 元嘉曆 紀年 年號 , 于支 年代

가 六甲 甲子・甲戌・甲申・甲午・甲辰・甲寅 類

가 傳忠州 建興五年丙辰銘光背가 가 ,

가 忠北 中原郡 老隱面(忠州 西北 20km)

100) 《三國史記》 法興王 23年(536) 建元

95) 韓國古代社會研究所編, 1992 『 』, PP.163 164.

96) 大西修也, 1960, 「百濟佛立像と一光三尊形式」 『ミュ - ツアム』 315.

97) 吉村怜, 1990, 「法隆寺獻納御物王延孫造光背考」 『佛教藝術』 190, p.21 系譜 坂田寺丈六木像(567) 王延孫造光背(594) 飛鳥大佛(606) 法隆寺釋迦三尊佛(623) 戊子年銘釋迦像(628)

98) 吉村怜, 1990, 「 」。 郭東錫, 1993, 「 」。 pp.12 13

99) 王高德(『海東高僧傳』) 王山岳(『三國史記』, 樂志) 王辯那(『三國史記』, 威德王45年條) (韓國古代社會研究所編, 1992 『 』, p.164.) 岡崎敬・平野邦雄編 1971, 『 』, p.414 『新撰姓氏錄』'には高麗國より出する人として王氏の名が見え, 高句麗人と考えられるが, 他の造像銘に比べて銘文としてまったく日本風のところが'ない'ことも注意されよう.'

100) 가 延嘉七年銘金銅如來 立豫 慶南 宜寧郡

年號 , 「建興五年丙辰」 596 . 596 臨津江
 , 《三國史記》卷44, 居柒夫傳 「竹嶺以北高峴以內十郡」
 忠北 京畿道 全域 . 「建興」 年號
 眞平王 「建福」(6 , 584) 逸年號 14 (592) 改元
 建興五年銘光背 新羅製 . 建興五年銘光背가
 101) 梁 百濟 가
 . 建興五年銘光背 年號
 「上部兒奄」 가 .
 가 가 102) ,
 建興五年銘光背 .
 年號 年號가 , 가
 가 103) 《三國史記》 .
 《三國遺事》・《日本書記》・《漢書》・《三國志》・《五代史》・《隋書》・《唐書》 年
 號가 「永樂」「延壽」¹⁰⁴⁾「延嘉」
 逸年號가 年
 號 + 歲次(歲在) + 年于支 + 月 + 日 . 가 平壤城石刻
 「己丑年五月 八日」・「己丑年三月一日」・「丙戌十二月中」, 泰川籠吾里山城磨崖石刻 「乙
 亥年八月」, 壺杆塚 出土 壺杆銘文 「乙卯年」, 德興里 壁畫 古墳 墨書銘 「太歲在己酉
 二月二日辛酉」 年號가
 七支刀 「泰和四年五月十六日丙午」 泰和가
 105) 가
 106) 가

가 ? 延嘉七年銘金銅如來立像
 金元龍 1990, 「三國時代の佛像について」『東洋學研究』29 - 4 ‘若し銘文がなかったなら「確かな
 古新羅佛」ときめつけられてしまったことである」 . 姜友邦 1990, 「 , p.138
 ‘ 慶南宜寧 延嘉七年銘金銅如來立像 銘文 新羅作 가
 101) 熊谷宣夫, 1960, 「 .
 102) 上部 部名 가 .
 103) 韓國古代社會研究所編 1992 『 』 . 大西修也, 1989, 「 ,
 年號가 , 가
 pp.64 65 年號
 104) 延壽元年辛卯 慶州 瑞鳳塚 가
 「太王」 524 蔚珍鳳坪碑 「塚部年郎智麻綿王」
 辛卯年 571 瑞鳳塚
 乖離가 辛卯年
 辛卯年 451 가
 延壽 年號 가 .
 105) 韓國古代社會研究所編 1992 「 , p.177 .
 106) 永樂・延壽・延嘉가 . 建興・景・
 永康 가 七支刀
 泰和 逸年號 가 . 岡崎敬, 1985, 「三世紀より七世紀の大
 陸における國際關係と日本 - 紀年銘をもつ考古學的資料を中心として - 」『日本の考古學』 - 古墳時

가
가 1 (107)
가 673
癸酉銘阿彌陀三尊四面佛碑像 「達率身次」
가 (108) 가 가
가 가 (109)
甲寅年銘光背 銘文 「生生世世」・「見佛聞法」 一光
三尊 「生生
世世」・「見佛聞法」 龍門石窟 (110)
年號가 가 (111)
가 가
甲寅年銘光背 가 1
延嘉七年銘金銅如來立像 「13」 「4」 「5」
永康七年銘光背 「1」 「2」 , 建興五年銘光背 「1」
景四年銘光背 「1」
甲寅年銘光背 59
가 1 가
「奉」 (112)

-
- 代(上) - p.631 建興 百濟 年號 建興 高句麗 百濟
- 107) 年號 가 가 가 景四年銘
金銅三尊佛立像 辛卯年 571 平壤城石刻 己丑年
569 (田中俊明 1985, 「高句麗長安城城壁石刻の基礎的研究」 『史林』 68-4)
景二年 569 景 年號가
平壤城石刻 6 (金昌鎬 1993, 「百濟 高句麗
新羅 金石文 比較 - 人名 表記 中心 - 」 『百濟研究叢書』 3, pp.126 128),
平壤城石刻 가 6 景四年銘金銅三尊佛立像 辛卯年 571
景 가
108) 金昌鎬 1991, 「癸酉銘阿彌陀三尊佛碑像 銘文」 『新羅文化』 8.
109) 가 가 가 郭東錫, 1993, 「 一光三尊
가 年干支 癸未銘金銅三尊佛立像(563) 甲寅年銘金銅光背
(596) 高句麗
110) 水野清一・長廣敏雄, 1941, 『 , p.304 北魏仙和寺尼道僧略造彌勒像記. p.309 東叢比丘
曇靜造釋迦像記 天和二年銘造像記 . (奈良國立文化財研究所 飛鳥資料館, 1976, 「
」, p.92.)
111) 光背 594 . (姜友邦, 1982, 「
」 郭東錫 1993, 「)
112) 奉 가 . 奈良國立文化財研究所 飛鳥資料館, 1976,
『 , p.105 大阪 野中寺彌勒菩薩半跏像 銘文 奈良長谷寺法華說相圖 銘文 .

¹¹³⁾ 奉爲 父母 亡 永康七年銘光背
 「亡母」鄭智遠銘佛像 「亡妻趙思」癸未年銘佛像 「亡父趙人」景四年銘佛像 「亡師父母」
 甲寅年銘光背 「願父母乘此功德現身安隱」
 佛 龍門石窟 佛 7, # 1 ¹¹⁴⁾
 佛 唐高祖가 ¹¹⁵⁾ 「見佛聞法」 佛
 「金銅」 高麗
¹¹⁶⁾

全金彌陀像六寸一軀(慶州九皇洞石塔舍利函銘,新羅 憲康王5年)
 冬十月.....入唐 獻金銀佛像(《三國史記》,憲德王2年)
 其東南有楡岾寺 寺有大鐘 與五十三佛銅像(《稼亭集》卷5,東遊記)
 今夫都城之北 有寺曰王輪.....寺有毗盧遮那丈六金像一軀(《東國李相國集》卷25,
 王輪寺丈六金像靈驗收拾記)
 煥然金像(《叢國李相國集》卷40,釋道疏,祭祝,王輪寺丈六像出汗祈禳諸詞祝)
 金身丈六像(《新增東國輿地勝覽》卷16,報恩縣,佛宇,法住寺)
 乃鑄丈六玄金像(智證大師寂照塔碑,新羅 景明王8年)
 鑄銅佛四十(《高麗史》,列傳卷35,白善淵)
 範銅作佛三千餘軀(《東史綱目》卷13上,忠宣王5年 正月條)
 坐有金佛五軀(《續東文選》卷25,錄,遊金剛山記)
 寺有金佛一軀(《新增東國輿地勝覽》卷42,牛峯縣,佛宇,金神寺)
 金像何煥炳(《新增東國輿地勝覽》卷4,開城府上,佛宇,金鍾寺)
 有小銅佛(《續東文選》卷25,錄,遊金剛山記)
 有銅佛三傷(《五山說草蓁林》)
 金像一軀(《東文選》卷64,記部,僧伽寺堀重修記)¹¹⁷⁾

¹¹⁸⁾ 6 鄭智遠銘金銅佛造像記 金

113) 奉 가
 114) 水野潛一・長廣敏雄, 1941, 『 』, p.455.
 115) 藤原楚水, 1980, 『書道六體大字典』, p.42 伏見沖敬編 1984, 『書道大字典』, p.92 4 (北齊長龍伯造像)
 116) 秦弘燮編著, 1987, 「韓國美術史資料集成(1)」- 三國時代 高麗時代 -
 117) 李弘植, 1959, 「僧伽寺雜考」 『郷土 』 6. pp.22 26.
 118) 『東文選』 金銅 王輪寺毘盧遮那佛 『 』, 卷67 '丈六毘盧遮那金像一軀'
 像 材料 가

像 「金銅」 唐 白居易 春深詩
「蘭麝熏行被 金銅釘坐車」 金銅 金 銅 ¹¹⁹⁾ 《辭海》
辭典 金銅 「鎔金」
金銅 《說文解字》 「鎔金塗也」 ¹²⁰⁾
《續日本紀》，寶龜11年 3月 戊辰條 「出雲國言 金銅鑄像一龕……漂着海浜」
寶龜11年 780 金銅 金鍍金
金銅 佛像 鑄造 鄭智遠銘金銅佛造像記 金像
「金銅釋迦像」
甲寅年銘光背 가
¹²¹⁾ 가 甲寅年銘光背 「金銅」
780 가 甲寅年銘光背
甲寅年 834 ¹²²⁾
鎔刻法 ¹²³⁾
가 ¹²⁴⁾
가

5.

日本 東京國立博物館 甲寅年銘釋迦像光背
光背 王延孫 「生生世世」 一光三尊
가
高麗時代 가 「金銅」
奉 가
「甲寅年」 年干支 「金銅」
《續日本紀》，780 가 834 가
甲寅年銘釋迦像光背 光背
가 一光三尊

「同發願欲鑄成金像」 (郭東錫, 1993, 「佛教彫刻」 『講座 美術史』 1, p.77)

119) 諸橋轍次, 1968, 『漢和大辭典』 卷十一, p.477.

120) 760 『造金堂所解』 「金 塗」 「金塗」

(小林行雄 1976, 『古代の技術』, p.206)

121) 一光三尊 21, 2 (法隆寺金堂釋迦三尊像・戊子年銘一光三尊像)가 東京國立博物館 所藏 獻納寶物 143號 金銅三尊佛立像 7
(郭東錫 1993, 「」, p.9) 甲寅年銘釋迦像光背 一光三尊

雲氣文
122) 甲寅年銘釋迦像光背 像 600, 834 200
가

19 가

123) 奈良國立文化財研究所 飛鳥資料館 1976, 『』, p.95

124) 奈良國立文化財研究所 飛鳥資料館 1976, 「」, p.11 p.12.

透彫 21 가 , 2 雲氣文 가
甲寅年銘釋迦像光背 ,
가 甲寅年銘釋迦像光背
가 가
()